

# 教育機関とのパートナーシップ連携推進室

清光学院

大学入試の高度化・複雑化により、  
従来の知識習得型指導では対応が難しい領域が急増しています

従来の領域

急増する新領域

知識習得型指導

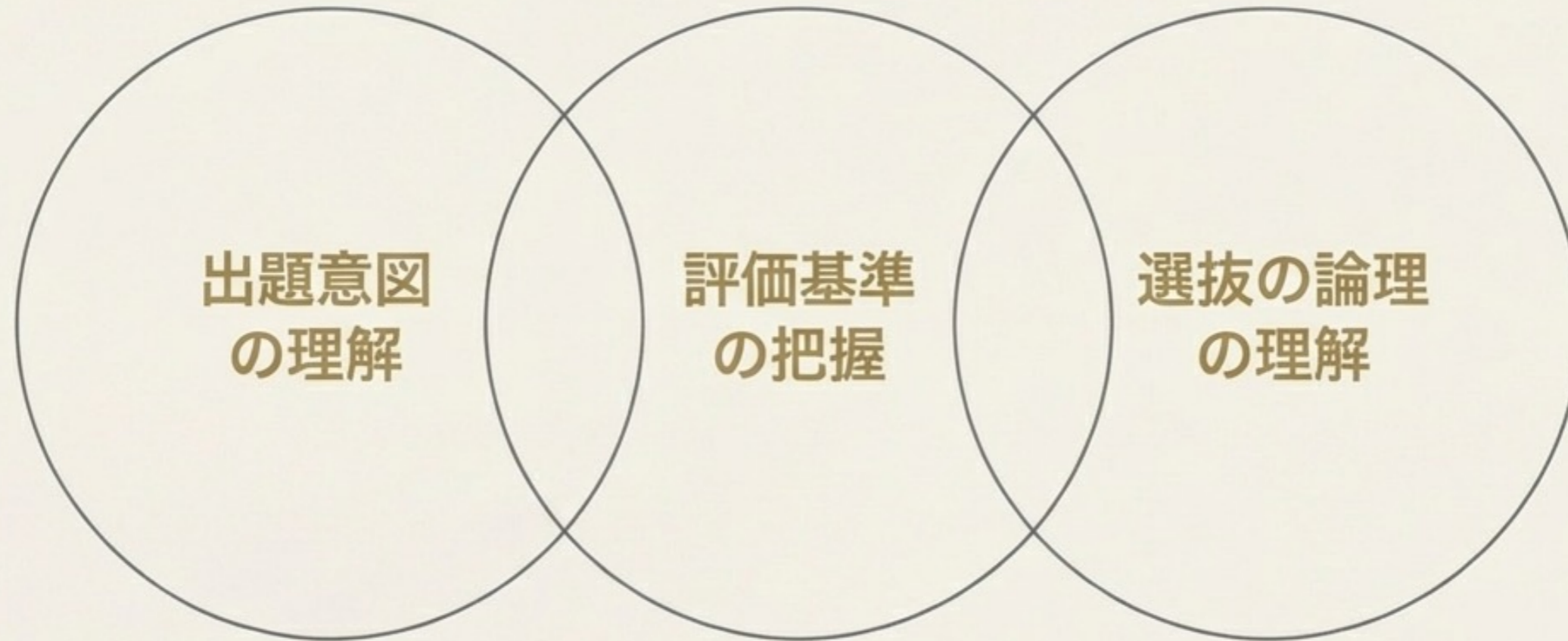
融合型  
問題

論述・  
記述評価

小論文・  
志望理由書

面接・  
総合評価

これらの新領域で求められるのは、  
単なる「解き方」ではありません



## 日々の教育現場を支えておられる先生方のご尽力に対し、深い敬意を表します

高等学校の先生方、ならびに塾・予備校の指導者の皆さまによる、長年にわたり培われた教育実践の積み重ね。

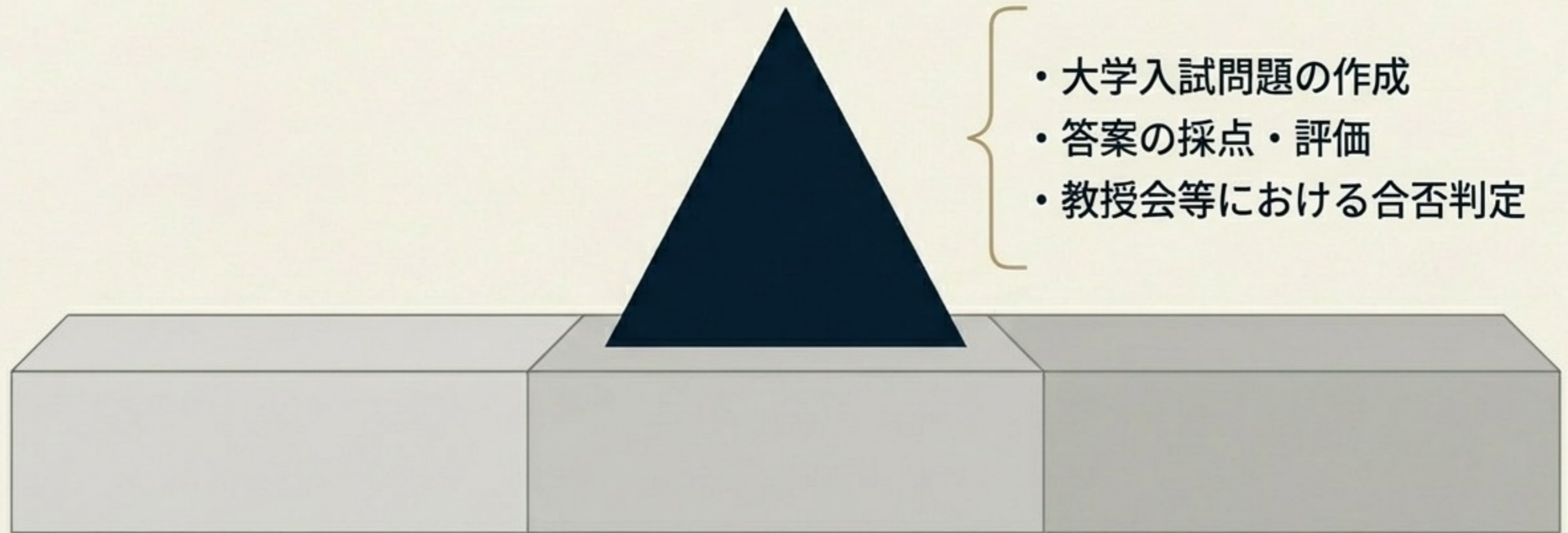
学習習慣の形成

基礎力の定着

日常的な進捗管理

これらは受験において絶対に欠かすことのできない不可欠な基盤です。

清光学院は、大学入試問題の作成や合否判定に  
関与してきた教育研究者で構成されています



私たちが専門とするのは、「教える側」ではなく  
「選抜する側」の論理です

「教える側」の視点

知識をいかに分かりやすく  
伝え、定着させるか。

「選抜する側」の論理

評価基準に照らし合わせ、  
いかにして合否を分けるか。

既存の教育機関と競合するものではなく、  
教育機関では対応が難しい領域を補完するための専門機関として機能します。

# 役割分担の明確化：二つの教育アプローチの融合

|      | 高校・塾・予備校   | 清光学院       |
|------|------------|------------|
| 哲学   | 「育てる教育」    | 「選抜に通す教育」  |
| 担当領域 | 基礎力養成・日常指導 | 最終評価対応・仕上げ |

## 出題者の視点に特化し、合否を分ける最終調整を担います



出題者の視点からの  
問題分析



採点基準に即した  
答案構成指導



合否を分ける記述・論述の  
最終調整



面接・志望理由書における  
評価論理の指導

# 教育機関の指導力をさらに高次元へと引き上げます

指導の高度化・差別化

合格実績の質的向上

貴校・貴塾単独では対応が難しい高度領域の外部補完

## 各機関の状況に応じた、柔軟な形での導入が可能です



単なる講座提供にとどまらず、ともに「受験指導の新しい標準」を構築することを目指して。

教育機関との連携をご検討の方は、専用窓口よりお問い合わせください。

個別の状況に応じて、最適な連携方法をご提案いたします。